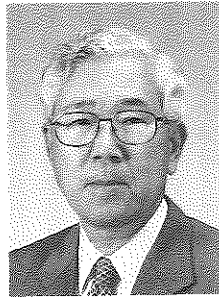


名古屋水

発行所
 陵水会名古屋支部
 名古屋市中区栄
 4丁目21番11号
 (機サソワ内)
 TEL 052-241-0151
 FAX 052-261-5715
 発行責任者 吉田直正
 印刷所 中整総合印刷
 ☎0569 (21) 2426代

滋賀大学経済学部創立80周年

支部長 吉田 直正



皆さんお変わりございませんか。

今年の夏も暑さが一際厳しく、一方景気は相変わらず冷え込んだままです。元気がありません。しかし、名古屋圏は他地域に比べ消費・生産ともに活発だとおもいます。錦には若い人が出歩き、タクシートの運転手の顔色もよく感じられます。

六月の総会は、参加者が210人を超え、第16回卒の皆さんのご努力の賜物と感謝しています。大阪、京都、岐阜、三重などの総会に出席させていただいておりますが、それぞ

れ特徴のある運営をされています。

名古屋は、昨年のイチローのお父さん、今年の女性ソムリエ島さんなど、企画がいいですね。担当年度の幹事さんはご苦労されたものと思います。来年度は17回卒の方が幹事ですが楽しい企画を期待しています。

さて、世の中の経済、社会現象の全てがほとんど変化し、そのスピードも速くなり、ドッグイヤーという言葉がはやっています。大学にも変化の波が押し寄せています。

まず大学の法人化が始まります。国立大学の法人化については、来年4月から実施されることになりました。学長の任命や組織・予算の決定はできますが、中期計画は認可を受ける必要があるなど完全に独立した法人ではないようです。法人化にと

もない経営上の新しい課題が出てくることでしょう。

次は国立大学の再編・統合です。

今年4月に国立学校設置法改正案が成立し、国立大学20校の統合が決定しましたが、滋賀大学は来年以降の統合に向け4大学（滋賀大、滋賀医科大、京都教育大、京都工芸繊維大）が協議中です。それぞれ歴史のある大学が統合するのは、名称をはじめ困難な課題があるようです。2県にまたがる総合大学として再出発するため、生みの苦しみがつづいています。

大学制度の大きな変革期にありますので、私達OBが前向きにサポートし、若い世代を受け入れる体制を作っていくことが大切だと思います。ところで、今年ももう一つ大きなイベントがあります。こうした変革の最中に滋賀大学は、80周年を迎えることとなりました。総会でも申し上げますが、その関連行事が多数あります。陵水会員としてこれらの行事を支え、新しい時代への転換点と認識し、盛り上げていく必要があります。簡単に紹介します。

1. リスク研究センターの設立・研究の推進のための募金
- (1) 企業募金 卒業生がいる企業を

中心にお願いしました。多数の企業にご協賛をいただき感謝申し上げます。

- (2) 個人募金 陵水名古屋支部約2600人の方はぜひこの募金にご協力下さい。

2. 創立80周年記念フォーラム

- (1) 日時 9月28日(日)1時から
- 場所 滋賀大講堂にて

- (2) テーマ 変革期における21世紀の企業経営を考える

(3) 出演者

コーディネーター

桂 泰三氏 シャープ顧問

パネリスト

福島吉治氏 CSK取締役相談役

戸田一雄氏 松下電器産業副社長

羽瀨展世氏 マブチモーター常務

3. 創立80周年記念式典

- (1) 日時 11月3日(月) 13時30分
- (2) 場所 経済学部講堂、彦根プリンスホテル

- (3) 内容 式典、講演会(伊藤忠商事社長丹羽宇一郎氏)、祝賀会

いろいろ申し上げましたが、大学とOBが協力してこれらの変化・変革に対処し、またイベントを成功させることが大切だと思います。ぜひ名古屋支部の皆さんのお力添えをお願いする次第です。

母校創立八十周年記念式典で 一緒に歌いませんか

名古屋陵水男声合唱団 記念式典に出演

名古屋陵水男声合唱団が、11月3日彦根で開催される「滋賀大学経済学部創立八十周年記念事業」での記念式典と祝賀会に出演することになりました。

これは合唱団の団員であり陵水会本部理事である山口修氏（大学2回卒）を通じての経済学部長、陵水会本部からの出演依頼で決まったものです。

本年度の陵水会名古屋支部総会実行委員会（大学16回卒担当）のご配慮で、支部総会開会の劈頭に「彦根高商校歌」「滋賀大学学歌」、懇親会オープニングで「琵琶湖周航の歌」などをアカペラで演奏しました。出席されていた来賓の評判がよく、北村裕明経済学部長、陵水会本部岡田一理事長から、私たちの合唱団への出演依頼となったものです。

これを機会に陵水会名古屋支部の元気を全国の同窓の皆さんに示すことができればと練習に熱を入れて

います。

岐阜・三重支部両総会で 招待親睦演奏会

そもそもこの合唱団は、前団長の浅井勢十氏（大学5回卒）等の大変な設立準備のご努力で2年前に結成され、陵水会名古屋支部のご理解、ご支援で支部総会での演奏の機会を得て活動を続けていくことができました。

また、岐阜・三重両支部からご招待を受け、各支部総会で親睦演奏を行いました。

そして、この度の演奏依頼となりました。

思い出の講堂で

一緒に歌いましょう

現在折衝中の案では、「彦根高商校歌」「滋賀大学学歌」を経済学部学生オーケストラとともに記念式典で、祝賀会では、「偲聖素奏歌」「経済学部学生歌」「琵琶湖周航の歌」とドイツ語で「菩提樹」をアカペラで歌う

楽々♪なムーンOB会

幹事長 倉坪 和久(大13)

「幹事長」を引きうけてからずっと、これをモットーに行動しています。

能力上、ムツカシイことはできないからありますが、経験上も、こういうものはなるべく気楽な方がいいと思っっているからです。

OB会というのは、本質的に緊張

加者がふえているのもうれしきかざりです。

幸いなことに、名古屋は気さくなOBばかりで、気楽なムードさえあれば古い(?)も若きもまことにノリが良く、和気あいあいと談じ、興じてもらえるので、やり甲斐もあり

予定です。
この期待に応えるには現在の団員数ではポリユーム不足です。結成から発展への過程まで関わってくださった名古屋支部の皆さんにお願があります。

どうぞ合唱団に参加して下さい。この彦根の記念行事演奏への賛助別団員も歓迎です。なお、賛助団員については、全国の同窓の皆さんも呼びかけ、本番に備え彦根での宿を行う段取りになっていきます。



尚、今年「役員」改選の年ではありませんので、昨年と同じメンバーで一年の運営をさせて頂いたが

!! 行きましょう!!

かけましょう。
てお申し込み下さい。

名古屋大学に入学して

石橋政雄(大6)

昨年四月より名古屋市青年大学、城学園に通学している。職を離れてから三回出願したが抽選に漏れ、四回目にして初めて入学出来た。平均倍率が四倍程の為致し方ないが、入ってみると初回パスの涼し気な人もいれば、六回〜七回の猛者?もいて、いつの世も入試にまつわる悲喜劇は繰り返されている。

同級生は一クラス四十五人で十二クラスあり、五百人以上もいてとても覚えきれない。修業年限が二年の為、千人以上の学生が地下鉄伏見駅から南へ五分程、道一杯に広がって登校する様は壮観である。因に授業料は年間二万円、市は学生一人当たり二十三万〜二十四万円の補助を出していると聞く。

卓球部のOB会に行くと、最長老として乾杯の音頭をとられ、一方俳句の吟行に行く若手としてアツシーをさせられる私にとって、定位置はどこか?と探していたが、この学園に私の定位置はあった。すごく居心地が良い。それは入学時の平均年令が六十七才で丁度私の年であり同じような経歴、同じような社会境遇の人達に囲まれてすぐ同化できた

もともと、短歌、俳句、川柳など、何にでも興味があり、鑑賞はしてきたのですが、いざ、自分で発句する、ということになると、難しいものですねえ。

歳時記を初めとして、俳句入門書を二、三冊買い込み、季語とか、色々な約束事を、一生懸命に学んでいます。そして又、花や樹木の名前に、余りにも無関心に過ぎて来たことに、我ながら呆れつつ、一つ、一つ、覚えてる事を楽しんでいきます。

からである。

たまたま学園では、中学時代の先輩にお会い出来たり、高校の同級生や生涯学習センターで共に学んだ人達にも会えて旧交を温める事が出来た。一番驚いたのは、副学長が高校の二年後輩であり、参与(前副学長)が高校の一年先輩であった事である。授業は教養講座、専門講座、クラブ活動に分かれ週三回半日づつ通学している。

専門講座は今脚光を浴びている環境学科を選んだ。かつて彦根で、科学は自然科学、社会科学、人文科学に分けられると学んだが、この「環境学」は今や三分野にまたがる新領域創成科学としての位置を占めている。地球の危機に関する一般的な認識は高まっているが、具体的に掘り下げていくと身の毛がよだつ現実ばかりが表れてくる。今年から実践のお手伝いもしようと「水質調査グループ」に入り、今は堀川の水質の定点観測をしている。

一方クラブ活動は楽しい。四年前から始めた俳句を一層磨きをかけようと「短歌俳句クラブ」に入り、短歌も習い出した。最初の頃の作品で

はないでしょうか。

五、七、五、の短い文型は、手軽で、取り付き易く、それでいながら、万人の心に響く名句も多くあります。鑑賞するだけでも楽しめるのですが、自分で作ってみると、より一層味わいの度合いが深まる様になります。自分たちの気持ち、素直に上手く表現出来た佳句を、早く、幾つか作りたいものです。

名古屋水会には伊与さんをはじめ、南野さん、柴さん、斎藤さん、河村

ある。

天守より見下ろす湖変はらねど我が学舎は高層となる

目論見と違つて、俳句も短歌も歩の如きは、「六十の手習い」の所ばかりではないらしい。

九月十六日からいよいよ二学期入るが、秋は行事が目白押しである。先ず、十月一日に大運動会が千スポーツセンターを借り切って行われる。

続いて、十月三十日〜三十一日修学旅行で秋の大和路を歩く予定である。

十一月二十一日〜二十二日は学のメインイベントである文化祭がわれ、OBを始め家族の人達で

俳句ビギナー

昨年十一月、四十三年間の証書ン生活を卒業して、以来、暇な時は、天気が良ければゴルフ、雨が降れば俳句の勉強、といった毎日とごしています。

どちらも、簡単そうで、いざとやってみると、これがなかなかしく、そして、奥が深い、とい共通点があるようです。

名古屋水会のゴルフコンペ、

募してみた、果たせるかな落選者であった。それから連続3回落選であった。1年に1度しかない公募で3度落選した訳だから、これに流石の私もこたえた。同じ教室、ばちゃん連中も数人出品し入選人も出てきたし、1年かけて100号の大作を3、4点描き、出せば出せども落っこちると自尊心もく。傷つきかつ体裁も悪くなつてきどうすれば入選できるかという、な「傾向と対策」を考えざるを得

会費納入者一覧表

氏名
賀聡太、山本正光、木村征司、佐藤邦男、深谷徹、 文夫、辻本勲、桑山邦彦、加藤豊、鬼頭武義、水野 、大西邦夫
政弘、岩田政三、阿多博之、築瀬悠紀夫、村上春美、 信行、浅沼和彦、柘植和夫
達彦、江守昇
茂晴、外山哲男、山口郁夫、香名隆夫
昭一、石井和敏、板谷憲治、山口隆、伊藤恵治、鹿 富田敏夫、江口正美
明司、山内薫、上中健人、森本良夫
文学、松下和久、志知明善、脇田秀昭、馬場良樹、 田昭三、小瀬木栄三
隆英、富田修、太田孝夫、高山稜、竹内伸治、大山 山内佳紀、山本守
司、吉田誠、浅野寛治、則武拓作、牛田好紀、大 島、石川良信、後藤佳良、松原伸行、河合俊三、吉 川
徳雄、尾坂弘吉、榎本尚哉、渡辺暢彦、片岡嘉幸、 福島)稔
二
三
、加藤貴典、久野直人、鈴木明彦、長谷芳郎、土
、増田憲彦、野々村昌治
久、原一宏、小木曾郁也、本藤修一、市川泰路、 三、伴茂樹、落合睦司
、川瀬敏裕、山田康博、刈谷健、高橋孝治、陣内
去、堀慎治、柴田武彦、江端正巳
幸、丹下英幸、清水厚男
、北村裕幸、志賀康仁、藤田公人、兵藤直裕
、日比野厚、村上忠弘、夏見和史、奥休場孝治
、木村雅昭、角野悦史、山下利明
、稲垣明知、小倉健二、樹下英紀、堀江慎一
子、長瀬昌彦、船橋浩史
、金沢清美、林利典、小林靖

れる会場では、小さな作品は大きな
作品に勝てないからである。
なぜ春陽会か。自由でオープンで
各自主義だからである。美術界はえ



いはモチーフ)を観察し、いいところ
(つまり美)を抽象し(いらぬも
のは捨象し)自分の表現で再構成す
る。それが絵である。対象物を模写

あるいは描写するには
写真にかなわない。絵
は表現であり、造形で
あり、創造である。

天才ではないので、
私の制作のプロシー
ジャ―は試行錯誤の連
続で、幸い絵を描くス
ピードは速い方で、そ
れこそ千変万化させる。
そして時にいきづまり、
展覧会が近くなると教
室とは別に研究会で先
生に見て貰い、指摘、
示唆を貰い、次回まで
に修正し、また見て貰

うということを繰り返す。

てして封建的で閉鎖的徒弟制度的傾
向が強いが、春陽会は日展や院展な
どと違い画歴や様式の如何とは関係
なく、あくまでもその時の作品の質
が問われる。

ここで、さきに少し触れた具象、
抽象について、つまり絵の様式につ
いて簡単に記しておきたい。

私は、絵はつきつめると抽象画に
なる、と思っている。対象物(ある

今まで3度も落選しときながら大
画面の制作を続けてこられたのは、
どこまでのレベルに達しているかは
分からぬものの「以前よりは進歩し
ている、成長している」との確かな
実感があつたからである。今もその
実感があり、まだ上昇・成長途上
にあると自分では思っている。現在描
いている絵が一番よい絵だとの実感

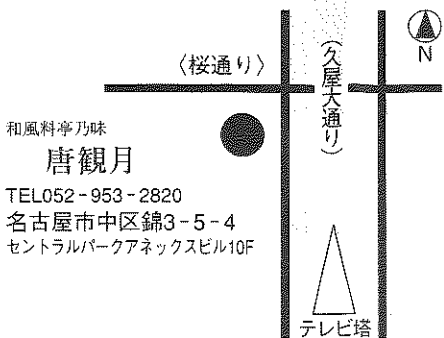


だ。落選していた時も一昨年
を見るときはほどこれでは落
毎回思い知らされたものである
以上とりとめもない雑文を記
が、絵は奥深いものだと思う。
人や会員諸氏の絵をみると自分
だしの感が強い。幸い何の束縛

交遊サロン「陵水亭」

名古屋支部では、毎月一回、親睦の場を設けております。名前は「陵水亭」。

平成9年にスタートして、以来、脈々と続いております。当初は年配者中心でしたが、最近では若い出席者がふえております。世代を超えて、職業を超えて、自由に気楽に集まって下さい。きっと、すばらしい出会いが待っています。



〈会場〉錦「アネックスビル」10F「唐観月」(右図)
〈会費〉5,000円

〈開催日〉(原則)毎月第3金曜日 午後 6時30分～

H15 4月18日(金)	5月16日(金)	6月20日(金)
7月18日(金)	8月22日(金)	9月19日(金)
10月17日(金)	11月21日(金)	12月：休み
H16 1月23日(金)	2月20日(金)	3月19日(金)

※会場入口で「陵水会」を名乗って下さい。

名古屋陵水会ゴルフコンペ

「名古屋陵水会ゴルフコンペ」のご案内

陵水会名古屋支部の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

今春のゴルフ会で3位に入賞しましたところ、優勝伊藤成美様(大1)、準優勝伊藤康二様(大4)の先輩で幹事は70才以上免除という事で、順送りとなり、私が史上初の3位幹事となりました。

B・Bの片岡嘉幸君(大25)と共に、名(迷?)幹事を目指し頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

日時、場所は下記のとおりです。
案内状は別途送付させて頂きます。
皆様のご参加をお待ちしております。

日時/10月15日 木曜日
場所/名古屋広幡ゴルフコース

その他/詳細などについては幹事に問い合わせてください。
第48回幹事

清 俊三 (大7回)
☎052-751-3203

片岡嘉幸 (大25回)
☎052-741-3583

清 俊三 (大7回)

陵水俳壇

河村實鏤(大6)

職退きて名刺束裂くもどり梅雨
退職後の梅雨の一日、箱一杯にたまった名刺の束を整理した。これまでに肩書きで付き合ってきた人達の名刺を一枚一枚破り捨てていくと、たいへん世話になった顔、精一杯に張り合った顔などが浮かび、すっかり忘れていた記憶がいろいろよみがえってくる。

むらさきの風にならずく花桔梗

くもり空の公園の一隅に桔梗の株がいっぱい花を付けている。その一隅だけは明るい雰囲気、星の形をした紫色の桔梗の花を正面から見ると幼児の顔のようでもあり、それがそよ風に吹かれて上下に揺れ、うなずき合っているようである。

石橋政雄(大6)

浅草の大提灯や梅雨湿り

自句自解

東京の際久し振りに浅草に寄ってみた。NHK朝の連続ドラマのお蔭で人の出は増えているようである。梅雨真只中でも参拝客は途切れず名物の大提灯が連日の雨で如何にも重そうに見えた。

豆売りの小屋に群がる梅雨の鳩

同じ境内の風景である。雨の為戸を閉ざしたままの豆売りの小屋に鳩が催促するかのよう群がっていた。鳩も梅雨明を待ち望んでいるのだからか。

伊與正道(大6)

蕎麦畑の雛すこやかに雲雀なく
黒南風や長元坊は狩を終へ

六月のはじめの吟行会で知多の内海、師崎を周った。句友斎藤武司氏の蕎麦畑は師崎の丘の上に広々と植えられ、雲雀の巢も沢山あるとの事であった。小型の鷹の長元坊が黒南風(くろはえ)に乗って飛翔するのが見られた。八月終り蕎麦の花の咲

く頃もう一度訪れて知多の海を見た
いと思った。

斎藤たけし(短2)

黄昏にワインをかざす巴里祭

パリの友より便りがありました。パリ祭を楽しんでから帰国することのこと。旅の無事を祈って妻と乾杯しました。

踊り子の笠直し合ふ風の盆

九月が近づくと越中八尾の風の盆が思い出されます。俳句を志す人には必見の盆おどろと思えます。

南野輝久(大5)

友遊きし青春の思い出走馬灯

同期の衣笠夜君が七月十二日午前六時十分逝く。骨癌が転移し、モルヒネで痛みを止め、末期の酒を酌みながら淡々と話をしていた。六月二十七日の見舞いが最後の別れであった。

造園の庭師に蚊遣火そつと出し

書斎の前の庭作りに精を出している。仕事の邪魔をしないようそつと風上に蚊取り線香を地面に置く。

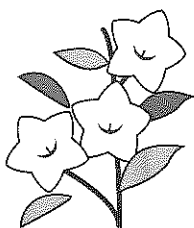
柴 宗平(大6)

願かけの木太刀古り積む青風

せめて木太刀の一振をと憤死した源義朝を祀る野間大坊に木太刀に似た絵馬が奉納されている。書いてあるのは現世利益のことばかりで鎮魂の言葉は見るべくもなかった。

うねりざし若鮎空に踊りけり

今年は水温が低く、鮎の成長も遅れているとか。それだけに頭からかぶりつく若鮎の塩焼きを長い間賞味できるのではなからうかと一人合点している。



特別講演 「ワインの愉しみ」

講師プロフィール

島 幸子 (長野県出身シニアソムリエ チーズ鑑定士)

講演会は昨年に続き金澤清美さん(大四三回卒)のさわやかな司会進行で始まり、二百名を超える会場からは大きな声援の拍手が起りました。講師の島さんは「同じ学校で、時が違っても同じ空気を吸いながら過ごしたという暖かい空気が感じられます」とあいさつされ、ワインの話に入りました。

同じ場所で生まれたワインでも味が違う。ぶどうにとつて一番大きな変化ができるのは気候です。太陽光に恵まれると糖分の豊かな実になり、それから生まれるワインは味わいの深いおいしいものになります。ぶどうの成長時期には太陽がさんさんと降り注ぎ、収穫の直前には雨の降らないのがよいのです。

たとえば一九八二年、一九九〇年は今世紀最高といわれます。二〇〇〇年もすばらしいといわれ、この年のワインは畑の段階ですべて売れてしまつて、飲み頃は五〇年、六〇年も先で、ひよっとすると一〇〇年先

にもおいしく飲めるだろうといわれています。このようにぶどうには当たり年とはずれ年があります。

「北村(学部長)様は何年生まれですか」「五三年です」

「なかなかよい年です。今、シャトーラクル、ムートン、マルボーなどの格付一級品をお買い上げになりまして二十万単位です。私は六〇年生まれです。六〇年生まれの方いらっしゃいますか」

「はい」

「残念ながらお客様と私は悪い年でした。ピンテージチャートといって収穫年毎にランクを表した表がありますが、この年はワインが存在しません。雨が降って長生きするぶどうが作れなかったのです。ソムリエがワインのコレクションを抜く前にお客様にボトルをお見せしてシャンベルタンの九〇年のものですというのには、年によって値段がこんなに違うからです」

「ぶどうの幹の太さで味が違う」「田中(浜松支部長)様は何歳ですか」「五九歳です」

「今五九歳のぶどうの味は大人のおいしいぶどうです。八歳ぐらいまで

は地中に張った根が短いので幼い味しかできない。おとなの味として認められるのは四〇歳くらいからです。深く地中に根が入って、粘土層、砂礫層、石灰層、いろんな層をすり抜けて全部のおいしさを引き上げるのです。岡田(理事長)様のお年をお伺いしていいですか」

「七二歳です」

「ありがたいございます。岡田様のぶどうのほうも田中様のぶどうよりおいしいですね。一〇〇歳くらいまでぶどうの木はおいしい実をみられます」

「十萬円のワインと千円のワイン」

高いワインの畑へ行くと一本の木には平均十六から十八の房が実ります。世界で一番高いロマネコンテの畑に入ったときぶどうの房は七つでした。剪定して房を調整しています。房を減らすほど実はおいしくなります。ワインの樽の香りで、フランスの新物は八万円ほど、アメリカ物は五、六万ほど、一回使った樽を使用すればさらに安くなります。お金をかけるほどワインはおいしくできます。赤、白、ロゼの違い

ぶどうの実は、外側の皮、果汁、種からできています。赤ワインは黒いぶどうから出来、皮からアントシ

アミンという色素が出ます。この皮と果汁と種を一緒に発酵させると赤ワインになります。発酵させる前に絞って白いジュースだけを取り出して発酵させると白ワインになります。皮、果汁、種を一緒に発酵させ、きれいな色が出たら皮と種を取り出すとロゼになります。

赤ワインは色が濃く、香りが華やかで渋みがあります。白ワインはさわやかです。ロゼは色を見て白ければさわやか、色が濃くなるにつれてトーンの強い味わいになります。この色による味わいの変化は赤ワインについてもいえることです。

「ここで代表者八名によるティースティングが会場の前部で始まる。女性性は2名参加。今回は赤ワイン二種類(同じぶどうの品種で千円のもの)と一万三千円のもの」

★コルクの抜き方

コルクが折れない抜き方は、コルクの真中にスクリューの先端をあて自分の手を半回転手前にもつてきてからねじりこむ。こうすればコルクは折れない。

★コルク栓の長さ

コルク栓の長いものほど高いワインである。長生きのおいしいワイン

の長さで比べてみてください」

高いワインと安いワインの役割

レストランでワインを飲むときは、時間をたつぷりかけて作った料理に合わせてのために、複雑な味わいのワインが合う。家庭でワインを飲む場合は、一時間ほどかけて作った料理には、千円から千五百円くらいのワインが合う。カジュアル物にはカジュアル物で合わせるのがよい。

レストランでのワインの注文の仕方

レストランでソムリエにワインの注文を任せるときは、注文した料理の値段の半分をワインの値段とするのが目安。これは世界共通である。ワインと健康

赤ワインを飲むことによって血液中のコレステロールを流すことが出来る。このためにアルツハイマーや心臓病の発生率が非常に低くなる。フランスで発生率が低いのはそのためである。ぜひ赤ワインを飲むよう。ボトルの量が決まった理由

ボトル一本の量は欧米人が一日に飲む量が目安になっている。日本人はアルコールの消化機能が欧米人の半分ほどであるから、飲み過ぎないようにする。(木村征司)

二〇〇三年

「陵水会名古屋支部総会」実行幹事

- 井川 伸造 (株)ナカノサービス
- 今井 英範 木曾川商工会
- 伊藤 義信 名古屋市役所
- 小川 一也 (株)メイテツコム
- 大西 邦夫 松下電工(株)
- 加藤 和男 (株)浜乙女
- 加藤 豊 不二工業(株)
- 川本 統祥 日本トランスシティ(株)
- 鬼頭 武義 鬼頭酒店
- 桑山 邦彦 中日本航空(株)
- 小谷 吉樹 豊田合成(株)
- 佐々木信夫 愛知県庁
- 佐藤 邦男 (有)佐藤不動産鑑定事務所
- 杉崎 進 (株)名鉄百貨店
- 竹島 毅 中央三井証券代行ビジネス(株)
- 辻本 勲 中部コールドセンター(株)
- 中村 烈也 共栄(株)
- 蜂須賀聡太 ポートメッセなごや
- 林 一雄 囲碁サロン鶴舞
- 藤原 成幸 (株)片山製作所
- 深谷 徹 豊田通称(株)
- 水野 京門 (株)富士パーソナルズ
- 山本 正光
- 結城 基 (株)ヤマナカ
- 木村 征司 コクヨエンジニアリング(幹事長)
- 楳 楳

には長いコルクが必要である。

★ティースティングの仕方

1、色からわかる味わいの違い
色の違いで味わいがある程度判断できる。まずグラスの中のワイン全体の色を見る。次に色の変化を見る。グラスを斜めにしてエッジの部分を真上から見る。赤ワインの場合は、紫色からスタートして、エッジにオレンジ色を見つけたら、熟成の変化を見つけたことになる。白ワインの場合は、淡い黄色の中に緑色が見つかれば若いワインである。

2、香り

品質のよいワインは、華やかな香りが部屋中に広がる。香りには二種類あって、アロマとブーケと呼ばれる。

グラスを回す回数は、赤ワインは白ワインより多く回す。また、価格の低いワインはほんの少し回すだけで香りが開く。高価なワインは、たくさん回さないと香りが開かないので注意が必要である。

3、味わい

甘味、酸味、渋味のバランスを舌の上で分析する。それぞれの味覚を別々に感じるには訓練が必要である。とりあえず舌全体にワインを行き渡らせながら考えてみる。慣れてくる

平成14年度陵水会名古屋支部収支報告書

自 平成14年3月1日 至 平成15年2月28日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	1,781,917	平成14年度総会費用	2,081,215
平成14年度総会会費	1,993,000	「名古屋陵水」発行費	423,061
平成14年度支部会費	708,000	会議費	240,000
本部より補助金	173,100	交際費	20,000
雑収入	80,295	雑費	61,375
		次年度繰越金	1,910,661
	4,736,312		4,736,312

支部会費：2,000円×354名 本部会費：3,000円×354名 (代理集金)

- 会計幹事からの会費納入に
関するご案内・お願い事項
1. 会費の納入は支部総会開催時の受付での収納の他、支部総会開催のご案内の発送時に同封しております「払込取扱票」により払い込みして下さい。
 2. この払込取扱票は郵便局・銀行兼用の様式ですのでどちらでもお取り扱いできますが、払込料金が有利な郵便局扱いをおすすめします。
 3. 払込取扱票の記入に際しては住所・氏名の記入の他本科・大学・短大など学校区分ならびに卒業の回数(又は卒業年次)を必ず明確に表示して下さい。近年卒業者数が増加して納入者の確認作業が困難化しておりますのでご協力をお願いします。
- 会費の納入に関してご不審な点、ご不明な点がありましたら、会計

幹事までお問合せ、ご連絡をお願いします。

(連絡先) 〒465-0092
名古屋市長東区社台1-18
水野 浩(大学12回)
☎052-773-9117

【出版案内】

公認会計士小島興一事務所より最近刊行された著書『ディスクロージャー時代の企業会計と連結納税』を贈呈されましたので紹介します。小島さん(大十回卒)は本年一月、税理士法人中央総研を設立し、理事長に就任されました。全国的にネットワークを拡大しながら、著作活動にも精力的に取り組んでおられます。本書は、企業活動の第一線で活躍している金融機関の管理職・行員、一般企業の経営者・管理職、経理にかかわるビジネスマンなどを対象に、グループ経営、税効果会計、キャッシュ・フローなどが理解しやすいように実践的に書かれています。

【編集後記】

▼支部総会が6月6日名鉄グランドホテルで開催されました。今回は、

大学十六回卒が実行委員になってお骨折りにいただきました。厚くお礼申し上げます。具体的には、昨年を上回る動員を目標にして、女性会員が参加しやすいように、講演会の講師には女性ソムリエの鳥さん、司会進行は昨年に続いて金澤さん(大四三回卒)が登場しました。▼総会は名古屋陵水男性合唱団が高商校歌、大学学歌を合唱し今年は厳肅なムードのうちに始まりました。支部長からは母校創立八〇周年を盛り上げるよう募金などの協力要請がありました。北村学部長からは悲願であった大学院博士過程が4月にスタートしたと、国立大学の構造改革(法人化、総合化、重点研究配分)などについてわかりやすく解説していただきました。▼今年の懇親会は陵水男声のサイドの登場で始まりました。総勢二二五名の歓談の輪がひろがり今年もまたにぎやかで楽しく大盛会でした。▼幹事長の木村さんが総会報告を本部年報に寄稿しています。詳細は年報をご覧ください。▼今年の夏は異常で農作物への影響が心配されます。経済、政治、国際情勢などが正常化することを期待しながら秋を迎えましょう。